

# 【No.64】 tri-weekly Bmab + SOX療法

病名 \_\_\_\_\_ ID \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_ (才)(男・女) ※化学療法承諾書要作成  
 身長 \_\_\_\_\_ cm 体重 \_\_\_\_\_ kg 体表面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup> PS 0・1・2・3・4  
 \_\_\_\_\_ 科 主治医 \_\_\_\_\_ 治療ライン \_\_\_\_\_ 次治療 服薬指導 依頼する・不要  
 HBs抗原(+)→HBV DNA( )、HBs抗原(-)→HBc抗体( )HBs抗体( ) 確認医(科長) \_\_\_\_\_

・大手術後28日間経過していない患者に投与した経験はない。術創の状態を確認し、  
 投与の可否を検討すること。(アバステン添付文書より抜粋)  
**中止・延期基準(添付文書、適正使用の目安より抜粋)**  
 ・Grade3以上の高血圧(ベバシズマブ) ・Grade2以上の尿蛋白(ベバシズマブ)  
 ・好中球数1500/mm<sup>3</sup>未満(オキサリプラチン)  
 ・白血球2000/mm<sup>3</sup>未満(エスワン) ・好中球1000/mm<sup>3</sup>未満(エスワン)  
 ・血小板7.5万/mm<sup>3</sup>未満(エスワン、オキサリプラチン)  
 ・Ccr30未満(エスワン)  
**エスワン減量基準(エスワンタイホウ適正使用の目安より抜粋)**  
 ・Ccr60-80:必要に応じて1段階減量  
 ・Ccr30-60:原則として1段階以上の減量

コース	体重	D1	Bmab点滴時間	指示	受領	コース	体重	D1	Bmab点滴時間	指示	受領

D1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
----	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

指示内容	点滴時間	計算式	実施日																		
				催吐リスク																	
① ○ポート患者 生食20mlシリンジ(穿刺) 生食250mlでルート確保後、ロック ○末梢患者 生食250mlでルート確保後、ロック			指示 ●																		
② 生食100ml+{グラニセトロン1A or パロノセトロン1V} +デキササート _____mg+ボララミン _____A +[ファモチジン 1A or ホスアプレピタント1V] ※ホスアプレピタント使用の場合、①残液でフラッシュ。	30分		指示 ●																		
③ 生食100ml+ベバシズマブ _____mg ※終了後、①の残液でフラッシュ 変更1: _____mg(変更日: _____) 変更2: _____mg(変更日: _____)	右記	7.5mg/kg	指示 ●																		
④ 5%Glu250ml+オキサリプラチン _____mg ※終了後、①の残液でフラッシュ 変更1: _____mg(変更日: _____) 変更2: _____mg(変更日: _____)	120分	130mg/m <sup>2</sup>	指示 ●																		
⑤ 生食20ml シリンジロック or ヘパリンシリンジロック (ポート患者のみ)			指示 (●)																		
内服: エスワン 1回 _____mg 1日2回朝夕食後 14日分 (初日は夕食後より開始) 変更1: 1回 _____mg(変更日: _____) 変更2: 1回 _____mg(変更日: _____)	d1夕-d15朝	右記	指示 夕																		
3週毎(Bmab,L-OHP:1投2休、S1:2投1休)			指示 夕																		

左上の欄より続き  
**エスワン投与量(1回量)**  
 体表面積  
 1.25m<sup>2</sup>未満 = 40mg  
 1.25-1.5m<sup>2</sup> = 50mg  
 1.5m<sup>2</sup>以上 = 60mg  
**ベバシズマブ点滴時間**  
 ・初回90分  
 ・2回目60分  
 ・3回目以降30分まで短縮可能  
**※化学療法実施当日の2号紙に、実施の可否について記載すること。(記載確認後ミキシング開始となります。)**

太枠内は原本に記入せず、カラーコピーして使用すること。

在庫確保のため、投与2日前(休日を挟む場合は休前日)までに薬剤科へコピーを提出すること。

改定日R4.6.29